



## 後期末アンケートありがとうございました

本日で授業が終了し、卒業式と修了式を残すのみとなりました。まだまだ寒い日が続きますが、少しずつ春の足音が聞こえてくるようです。新学年を迎える準備を進めながら、楽しい春休みを過ごしてほしいと思います。1年間、本校教育にご理解ご協力を賜り、まことにありがとうございました。

さて、子どもたちの学校生活を生き生きと楽しいものにするため、また今後の学校改善に役立てるために、後期末にアンケートを実施し、保護者の皆様からご意見をたくさんいただきました。

(回収率 74.2%) いただいたご意見を謙虚に受け止め、学校運営に生かしてまいります。回収期間が短かったにも関わらず、ご協力くださいましてありがとうございました。

今回のアンケート結果につきましても昨年度と同様に、内容の似た項目について保護者・児童・教職員三者がどのように違うのか、あるいは似かよっているのかを抜粋して紹介させていただきます。

保護者 112名 ・ 児童 149名 ・ 教職員 10名

A=できている

B=どちらかといえばできている

C=どちらかといえばできない

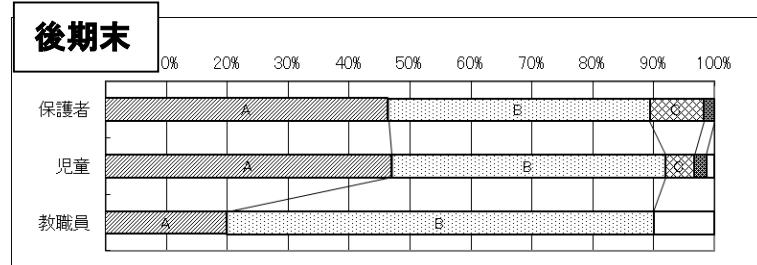
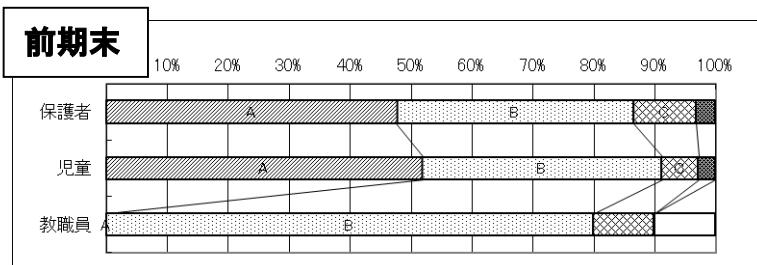
D=できない

(無=無答)

① 子どもは授業がわかると話している。(保護者)

授業はよくわかりますか。(児童)

教材研究・教材作成に努め、一人一人にわかる授業を工夫している。(教職員)



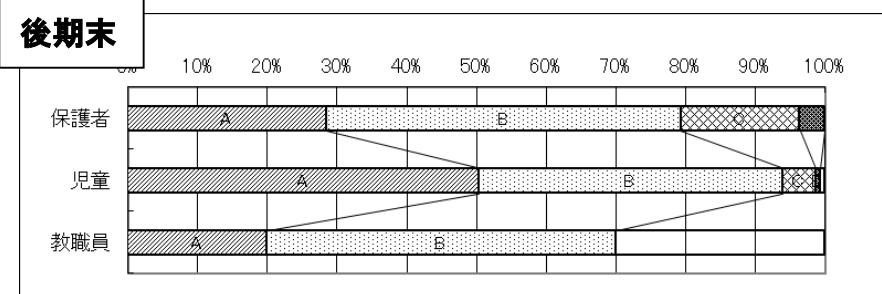
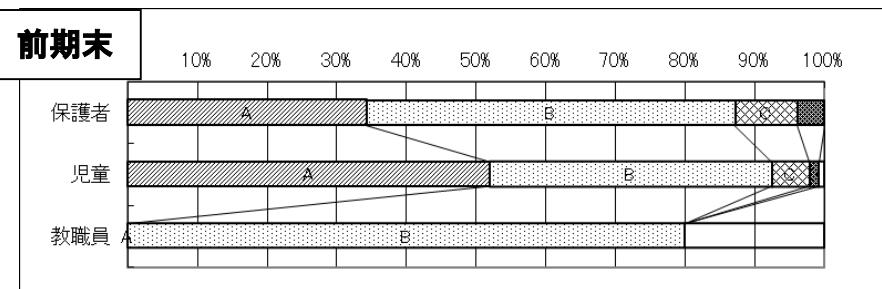
保護者、児童ともに前期に比べて、A・Bの評価が上がり、C・Dの評価が下がりました。教職員のA評価も上がっており、少しずつではありますが、一人一人の子どもたちが学習の成果を

実感してくれているのではないかと考えます。ただA評価だけを見ると下がっているので、一人一人の学習の様子を見つめ、さらに児童が主体的に学べるような授業改善に努めたいと思います。

② 子どもは家で宿題や復習などはできている。(保護者)

家で宿題や復習などはできていますか。(児童)

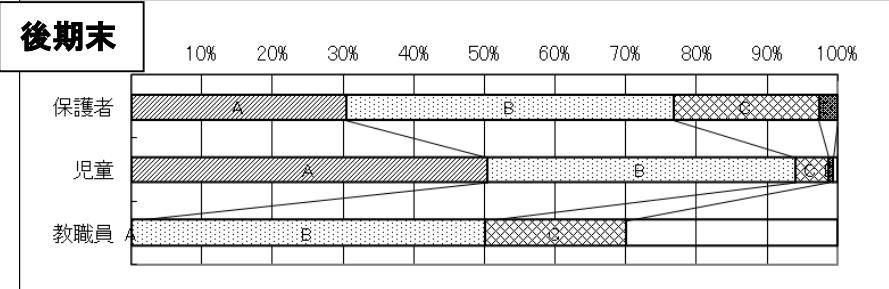
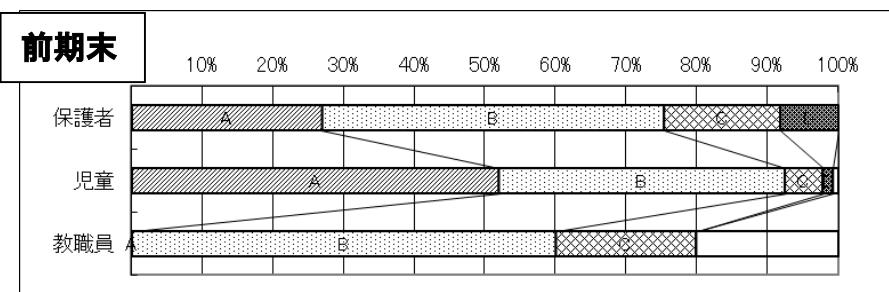
家で宿題や復習などができる。(教職員)



③ 子どもは忘れ物をしないで登校している。(保護者)

学習用具は忘れずに持ってきてていますか。(児童)

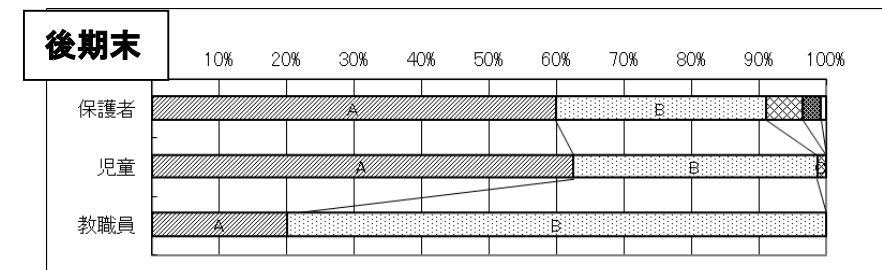
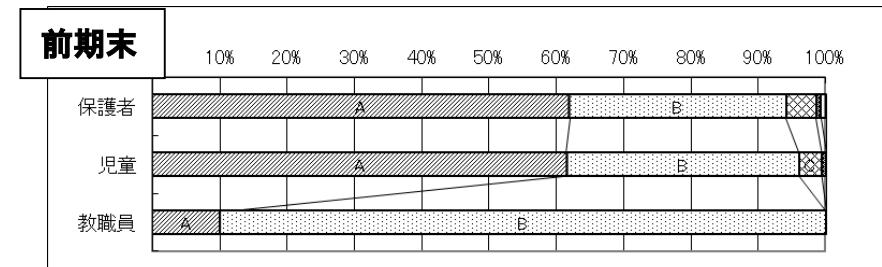
学習の用意ができている。(教職員)



④ 教職員は子ども一人一人を大切にした教育活動を行っている。(保護者)

先生は一人一人のことを大切にしてくれていると思いますか。(児童)

子ども一人一人をしっかり理解し、個に応じた指導ができている。(教職員)



児童の評価に大きな変化はありませんでしたが、保護者の評価が下がりました。家庭学習は授業の復習や、基礎基本の定着に大変重要です。今後も家庭学習の方法や点検などを学校全体として考えながら、ご家庭にも協力をお願いしていきたいと思います。また、高学年では一人一人が自主的に学習内容を決めて取り組む「自主学習」などにも取り組ませていきたいと考えています。

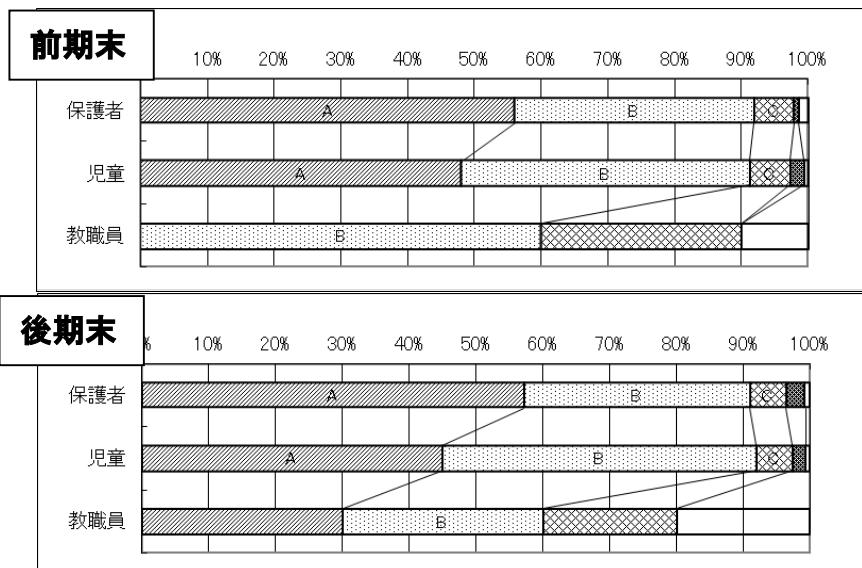
保護者・児童のA・B評価が上がり、C・D評価が減りました。それほど大きな差は見られないものの、D評価が減ったことは学校とご家庭の連携がうまくいった結果だと考えます。

「手を出さないで見守る。」「叱るのではなくて励ます。」など子どもの自立のため、今後とも連絡を密にして学習準備ができる子どもを育てていきたいと思います。

わずかですが、保護者の評価は下がり、児童の評価は上がりました。

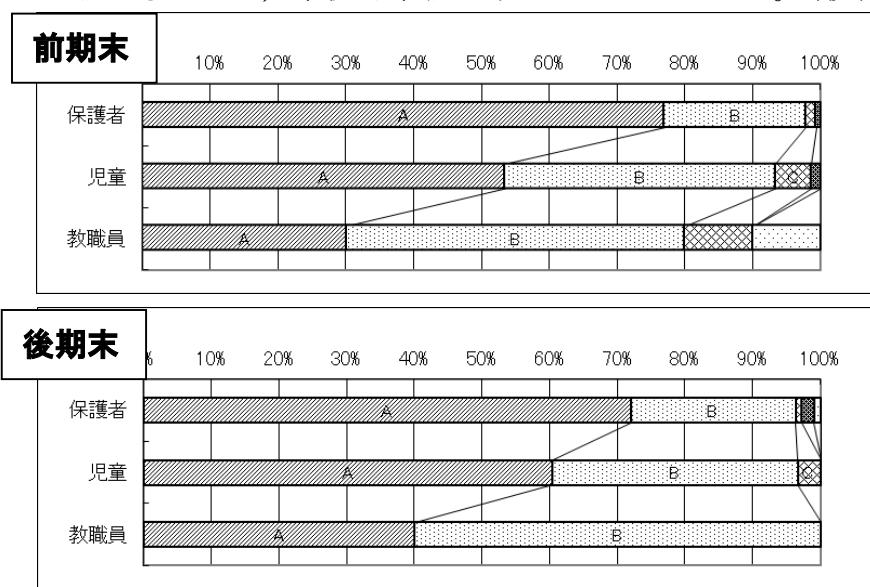
90パーセント以上の保護者の方がA・B評価をしてくださっていることを嬉しく思うと共に、C・D評価の方が増えたということを厳しく受け止め、来年度もさらに個に応じた指導を進めていきたいと思います。

- ⑤ 教職員は、子どもが意欲的に取り組めるよう指導に努めている。(保護者)  
 授業中は話をしっかりと聞き、学習に取り組んでいますか。(児童)  
 子どもたちはしっかりと話を聞き、意欲的に学習に取り組んでいる。(教職員)



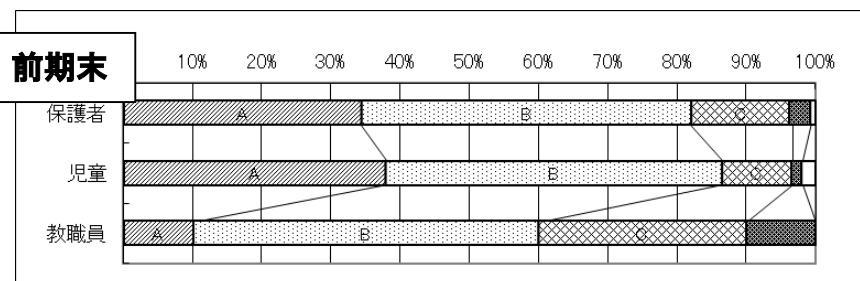
保護者・児童の A・B 評価と C・D 評価の割合としては前期とほぼ一緒でした。ただ、細かく見てみると A は少し減って、D が少し増えており、残念な面もあります。先生や友達の話をしっかりと聞くことが学習の基本です。学習態度をしっかりと身に付けさせるとともに、児童が意欲的に学習できるようさらに授業改善に取り組んでいきたいと考えています。

- ⑥ 子どもは毎日楽しく学校生活を送っている。(保護者)  
 学校生活は楽しいですか。(児童)  
 子どもたちは、学校や学級を楽しいと思っている。(教職員)



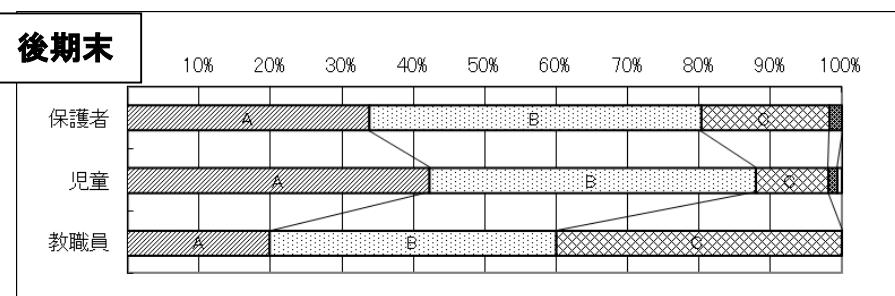
保護者の評価が下がり、児童・教職員の評価は上がりました。児童はさまざまな学校行事、日常の学習や友達との遊びなどそれぞれに楽しみをつくって、過ごしてきました。嫌なことやしんどいことなどを乗り越えて成長した子どもたちを見るのが周りの大人の幸せだと思います。楽しくないと感じている子どもの声をしっかりと聴いて、みんなが楽しい毎日を送れるように努力していきたいと思います。

- ⑦ 子どもは元気にあいさつができる。(保護者)  
 元気のよいあいさつができますか。(児童)  
 子どもたちは、元気にあいさつができるようになっている。(教職員)



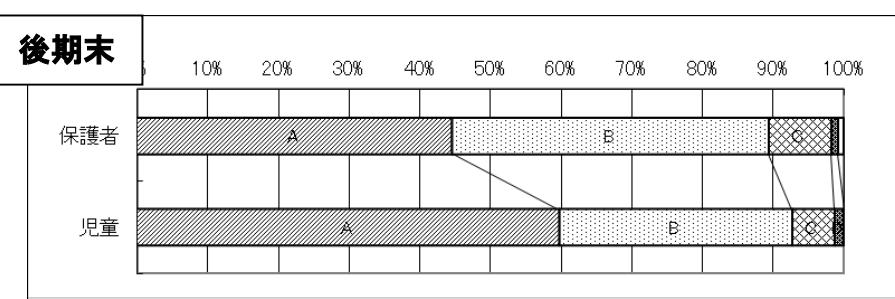
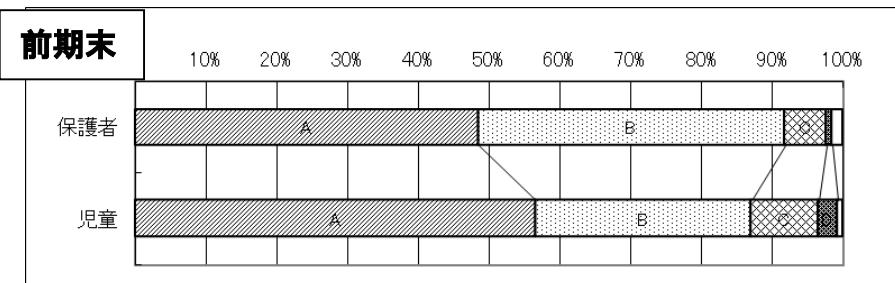
挨拶については、年度当初より重点的に指導してきた項目のひとつですが、成果があがっておらず、残念です。職員でも原因や指導方法の振り返りなどを行って、これからも粘り強く指導していくことを話し合いました。地域の方からも「挨拶ができません」「こちらから言っても友達と話していたらそちらに夢中です」など厳しいご意見をいただいている。

地域の方からも「挨拶ができません」「こちらから言っても友達と話していたらそちらに夢中です」など厳しいご意見をいただいている。



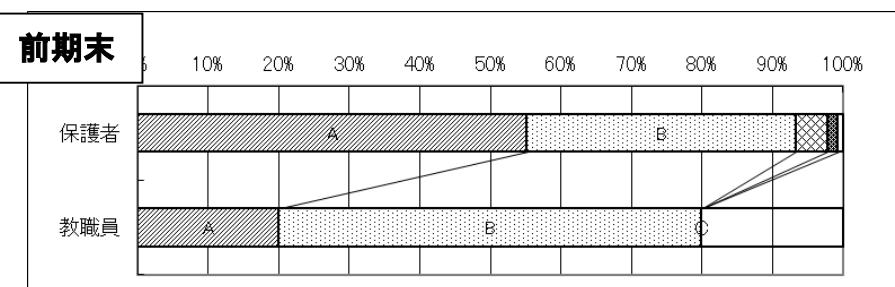
挨拶がコミュニケーションの第一歩であり、相手を大切にする、という人間関係を築く基本であると考え、今後も指導を続けます。ご家庭でのご協力も引き続きよろしくお願ひいたします。

- ⑧ 子どもは家庭で学校のことや友だちのことを話している。(保護者)  
家で、学校であったことを話しますか。(児童)

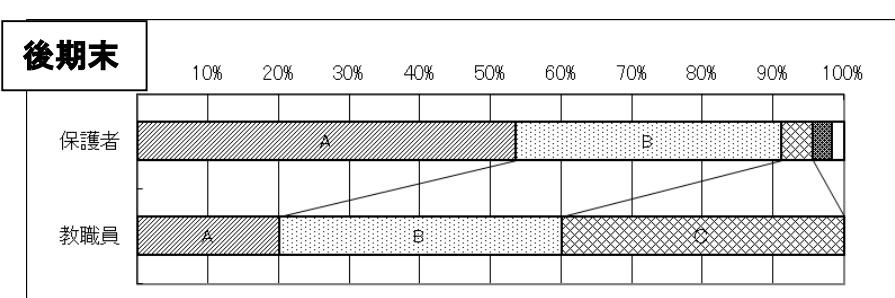


保護者の方は前期とあまり変化はありませんでしたが、児童の評価は上がりました。聞き上手が話し上手を育てると言われています。忙しい毎日だと思いますが、子どもたちの話に耳を傾けていただき、共感したり、「お母さんはこう思うけどどうかな」とか「お父さんの小さい時はな」などお話したりして、会話を楽しめる子どもに育てていけたらと思います。

- ⑨ 学級は、明るくあたたかい雰囲気で、子どもは学級集団になじんでいる。(保護者)  
いじめや仲間はずれのない学級作りを重点にした取組ができている。(教職員)



90パーセントの保護者の方がA・Bの評価をしてくださったことはうれしいですが、前期よりも評価が下がったことは、大変残念です。



失敗してもからかわれない、間違っても笑われない、そんな安心したクラスを作りたいといろいろな取組をしてきていますが、教職員の自己評価も、まだ成果が出ていない、という反省の気持ちが出ているのだと思います。

名前の呼び捨てや荒い言葉などが年度当初より増えてきていると考え、継続した指導、全教職員が同じ目線で注意していくこうという話し合いをしました。一人一人の持っている優しさを引き出し、温かい心をさらに育てていきたいと思います。道徳や各教科の学習の中で友達の良いところを見つけたり、人権について話し合う時間を取りながらして、お互いを認め合い、励ましあったり、注意しあったりできる学級を作れるよう来年度も引き続き取組を進めたいと思います。

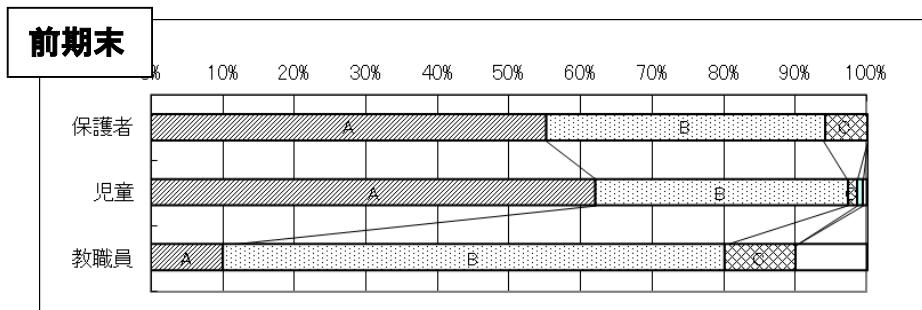


# 洛中小学校だより

平成25年度  
臨時号

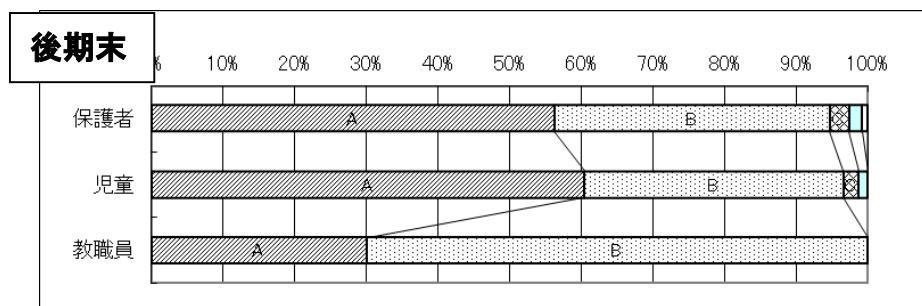
3月19日 No. 2

- ⑩ 学校は、あたたかい思いやりのある心を育てる活動に取り組んでいる。(保護者)  
 友だちにやさしくできていますか。(児童)  
 子どもたちに思いやりのあるやさしい心が育ち、実践力が身に付いてきている。(教職員)



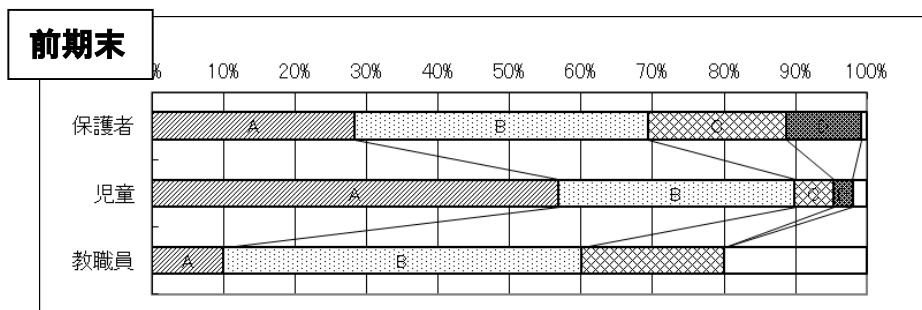
保護者・児童の評価は前期とほぼ同じで、教職員の評価が少し上がりました。

洛中小学校はたてわり活動を大切にしていますが、その活動の中で見せる子どもたちの姿はみな優しく、とても微笑ましいものです。高学年はいろいろな場面で優しく低学年の子どもに接しています。また、低学年児童はお兄ちゃん、お姉ちゃんを頼って、楽しく活動しています。自分の

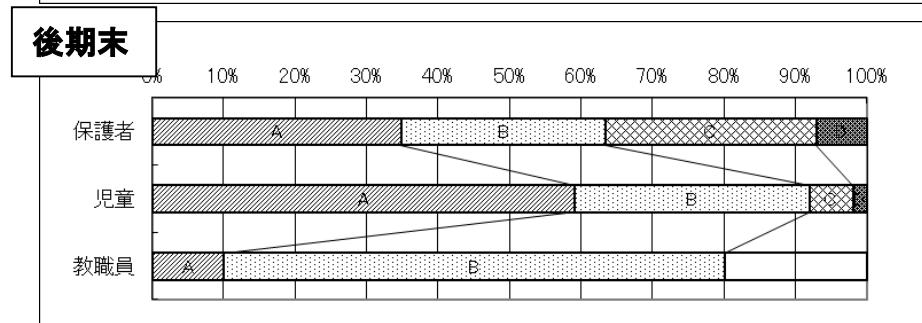


してもらったことを今度は下の学年にしていける優しさを育てていきたいと思います。

- ⑪ ノーテレビ・ノーゲーム・読書デーに取り組み、本を読んでいる。(保護者)  
 每月、ノーテレビ・ノーゲーム・読書デーに取り組み、本を読んでいますか。(児童)  
 おはよう読書や本かばんの活用、毎月のノーテレビ・ノーゲーム・読書デーの取組で、子どもたちは進んで本を読むようになってきている。(教職員)

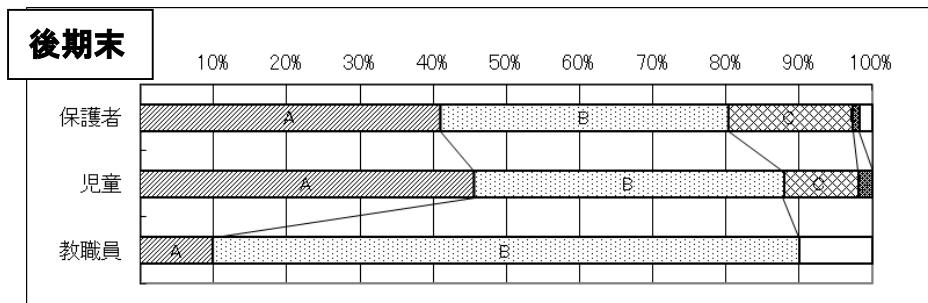
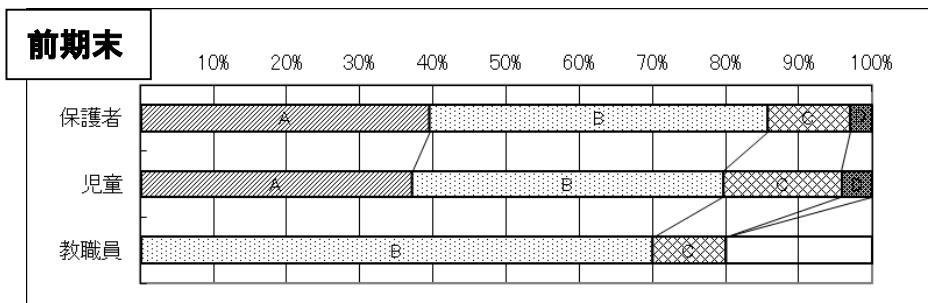


保護者、児童のA評価はあがりましたが、C評価も増えるという結果になりました。おはようタイムでの読書や毎週金曜日の「お話玉手箱」など子どもたちは本に親しむ機会を多くもっています。また、今年度は図書館の「ビフォーアフター」が完了したり、図書館支援員の配置があつたりして、読書環境はよくなりました。本を読む児童と、読まない児童の二極化が心配され

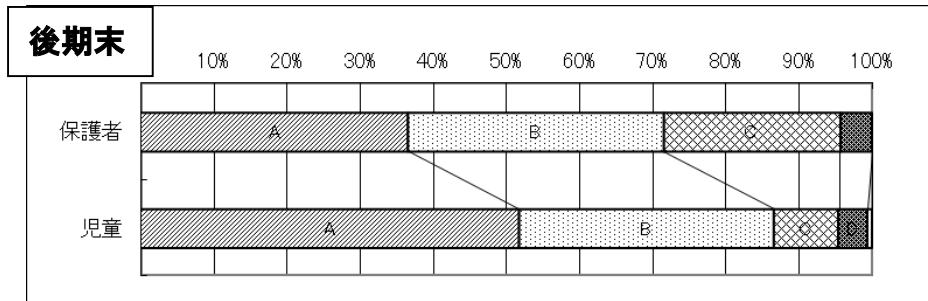
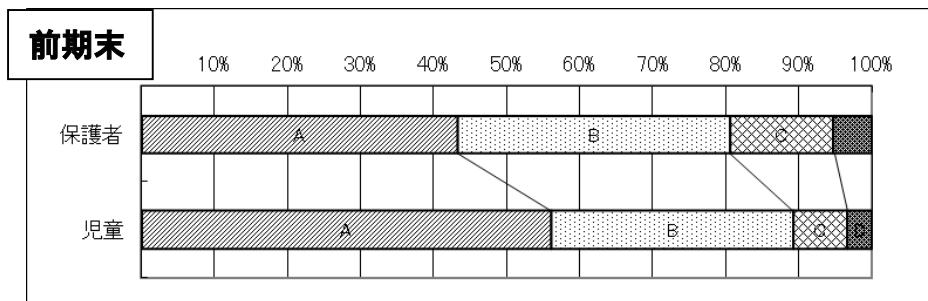


ますが、今後も家庭と連携していい読書習慣を続けていけるような取組を進めたいと思います。

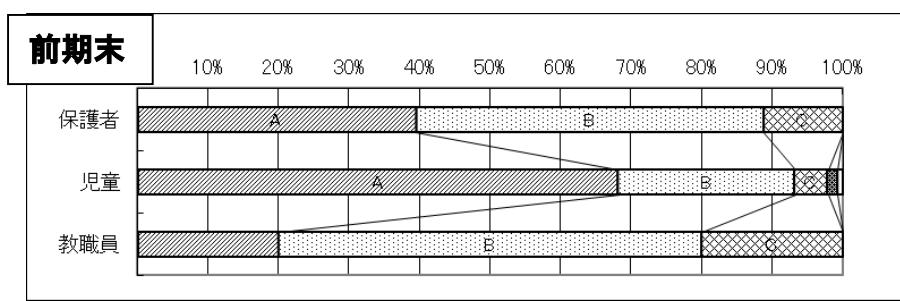
- ⑫ 子どもは好き嫌いせず、バランスのよい食事をしている。(保護者)  
 学習したことを生かして、好き嫌いせず（バランスよく）食べていますか。（児童）  
 子どもたちの食に対する関心が高まり、健全な食生活の実践力が身に付いてきている。(教職員)



- ⑬ 子どもは放課後や休日に運動や外遊びをしている。(保護者)  
 放課後や休日には、運動や外遊びをしていますか。（児童）



- ⑭ 通学路や通学方法を把握し、登下校時の安全や緊急時の連絡方法などについて子どもと話している。(保護者)  
 通学路を守り、安全に気をつけて登下校していますか。（児童）  
 安全についての指導が計画的にできている。(教職員)

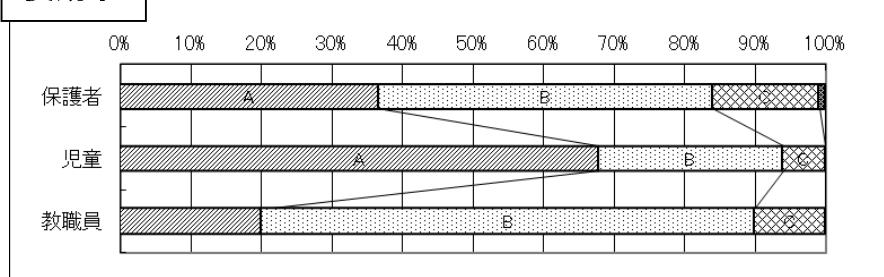


児童と教職員の評価が上がり、保護者の評価が下がりました。長期休業中には食事に関するお手伝いや、自分で考えた調理など、家庭と連携した取組を行ったり、ランチルーム利用の際に栄養教諭から食材や栄養の話を聞いたりしてきました。給食では、ほとんど残菜なく、食べることができますので、ぜひご家庭でも好き嫌いを減らせるような取組をお願いします。

保護者のC評価が増えましたが、気候的なことも影響していると考えます。子どもたちは学校の休み時間には元気よく外で遊んでいます。特に水曜日のジャンボ遊び（掃除なしで遊びます）や放課後などはたくさんの児童が運動場に出てきます。心身の成長の著しいこの時期なのでぜひたくさん外遊びをさせたいと思います。

児童は前期とあまり変わりませんが、保護者の方のC評価が増えました。登下校の安全では、地域、保護者の方も見守ってください、おかげさまで無事に年度末を迎えることができました。また、今年度は初めての「引き

## 後期末

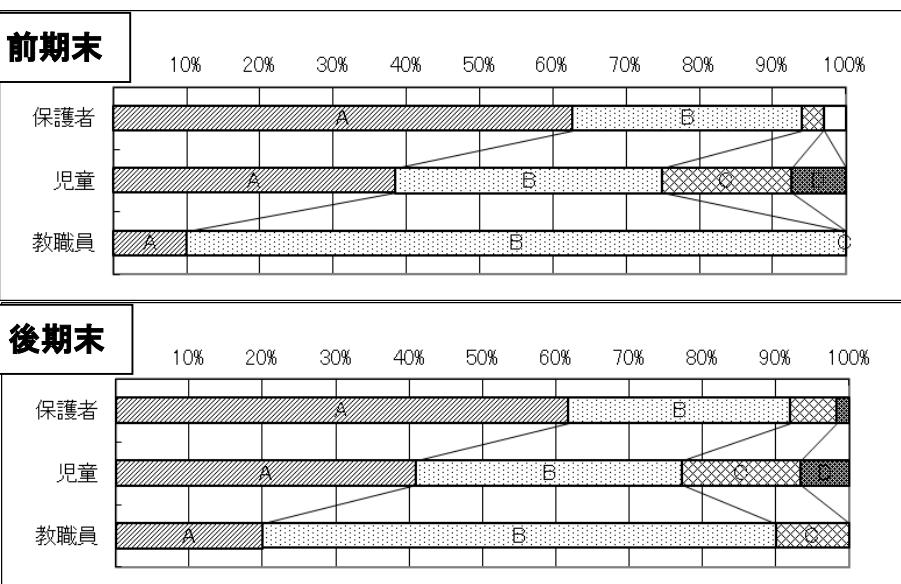


身を守る訓練をしました。ご家庭でも非常時を想定した話をする機会を設けていただきたいと思います。

- ⑯ 教職員は保護者の話によく耳を傾けてくれる。(保護者)

困ったときには先生に相談しようと思いませんか。(児童)

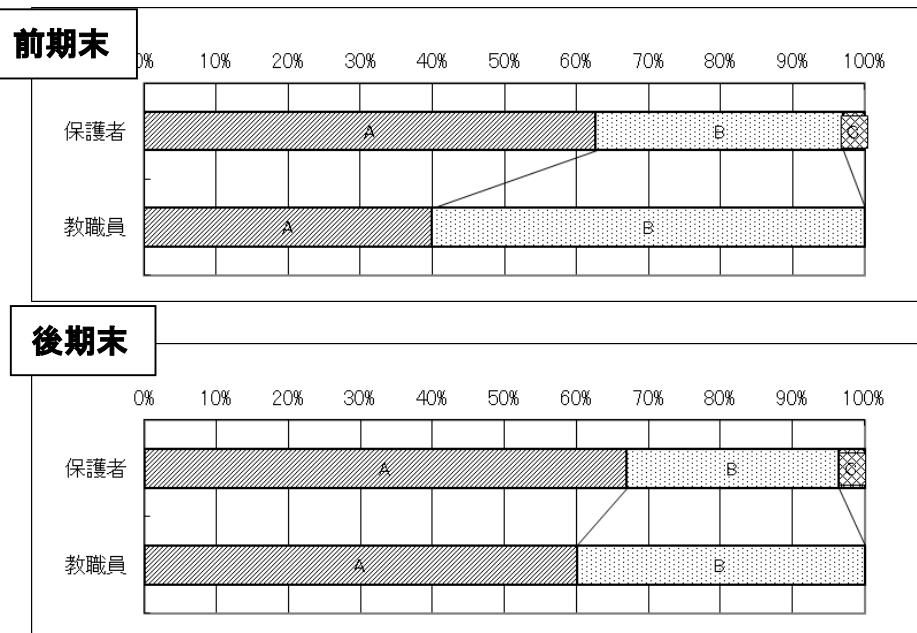
子ども・保護者の思いや願いを受け止め、気軽に相談ができるようにしている。(教職員)



渡し訓練」を行い、緊急時には保護者の方に迎えに来てもらうことを来年度より徹底していこうと考えています。その他にも「午前中のいつか」という幅を広げた時間帯で地震から

- ⑯ 学校・家庭・地域が連携し、子どもの健全育成に努めている。(保護者)

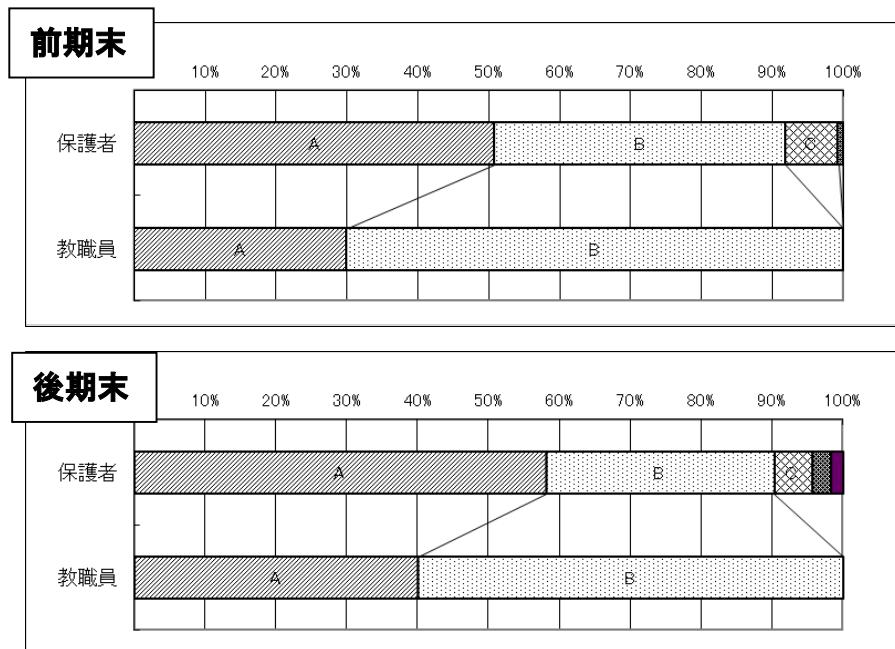
様々な取組や行事を通して、学校・家庭・地域が連携し、子どもの教育にあたっている。(教職員)



児童のA・B評価は少し上がりました。しかし、C・Dの評価があることを真摯に受け止め、学校からも積極的に連絡をとって、子どものことを一緒に考えていくよう努力していきたいと考えます。気にかかることはぜひお気軽に相談いただけたらと思います。

保護者・教職員ともに評価が上がり、学校・家庭・地域が連携することで子どもたちにとっていい影響があると考えていただいています。また、さまざまな取組・行事にご協力いただいたことが子どもの笑顔や元気につながってきていると実感できているのだと思います。これからも連携を強め、子どもの健全育成に努めていきたいと思います。

- ⑯ 子どもや学級・学校の様子が、連絡帳や各種たより・学校ホームページなどからわかる。(保護者)  
学校情報の発信ができている。(学校・学級・保健・給食だより、ホームページ等) (教職員)



前項目と合わせて、学校の取組をご理解いただき、ご協力いただいていることがわかります。行事だけでなく、日常の授業の様子などもできる限りホームページで発信してきたのですが、これからも学校教育目標に迫る子どもの姿を具体的にお知らせできるようがんばりたいと思います。

### <保護者の方のご意見・ご要望など>

- \*毎日楽しく学校に通っています。また何かあれば話を聞いてください。
- \*授業時間が延長になってしまふと休み時間が無くなってしまったりすることがあります。できるだけ時間内に終われるようメリハリをつけてほしいと思います。
- \*クラス全体の雰囲気がよく、全体としてとてもまとまった様子が子どもの話や参観などでよくわかります。
- \*前日や当日になってからの授業の変更が多く、子どもが時間割をあてにしなくなりました。なるだけ変更なく計画通りに行う手本になっていただきたいです。
- \*高学年になり、一回り大きくなれた気がします。先生の評価を素直に受け止め、ほめてくださいましたところは頑張り、指導を受けたところは直そうとしている姿が家でも見受けられます。
- \*自主学習を進められていて、勉強の自由度が高く、子どもだけでなく家庭でも楽しめました。子どもの心や体の相談にもよくのってくださいました。お忙しい中ありがとうございました。
- \*年度初めに行事の年間計画が配られますが、保護者参加のもので変更になった場合はできるだけ早く伝えていただきたいと思いました。
- \*高学年になり、すごく本が好きになり、読書の時間も多くもつようになりました。学校での取組、指導のおかげもあってかと思い喜んでいます。
- \*クラス替えもない小さな学校でどうなることかと思いましたが、今では本当にこの学校でよかったです。これからも少人数を活かした教育に取り組んでください。
- \*初めての学校生活を良いスタートが切れ、学校が好きな子になりました。
- \*名札が1年生だけになったが、他の学年も名札は必要だと思います。教職員が子どもの名前を覚えるまでのツールとしても必要であるし、縦割り活動などにおいても異学年の児童の名前をスムーズに覚えるためにも名札はあった方がいいと思います。もちろん校外で外すことは安全面を考えて賛成です。
- \*6年間ありがとうございました。少人数ではありますが、細部まで行き届いた指導や全校生の名前と顔がわかる等、毎日安心して通わせることができました。